

平成 18 年 5 月 29 日

南海電気鉄道株式会社

## 南海電鉄 5 駅に A E D (自動体外式除細動器) を設置します

南海電鉄(社長 山中 諄)では、6月1日、A E D(自動体外式除細動器)を5駅に設置します。なお、当社の駅にA E Dを設置するのは今回が初めてです。

A E Dとは、Automated External Defibrillatorの略で、心臓突然死に至る危険な状態(重症不整脈)から人命を救うため、電気ショックを与えて心臓本来のリズムを取り戻す機器です。平成16年7月に非医療従事者による使用が認められて以降、スポーツ施設など公共性の高い施設での設置が進められています。

今回のA E D設置に際して当社では、普通救命講習を修了した駅長・副駅長・助役を常時配置するなど、“お客さまにさらに安心してご利用いただける駅”を目指して取り組んでいます。

### 記

1. 設置日 平成18年6月1日(木)
2. 設置駅 難波、新今宮、関西空港、堺東、高野山の計5駅  
A E Dは駅長室内に設置します。  
お客さまへは以下デザインのステッカーでA E D設置駅であることをお知らせします。



以 上